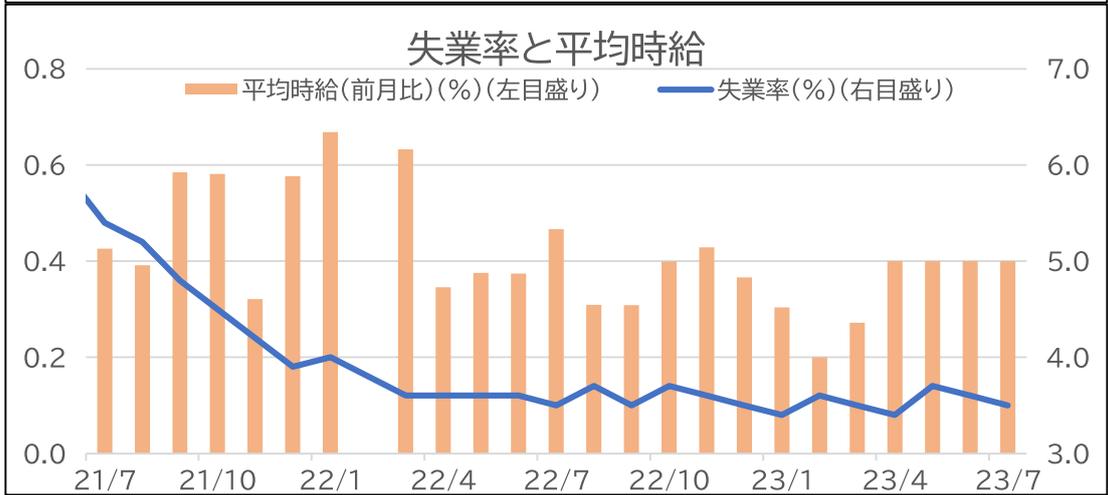
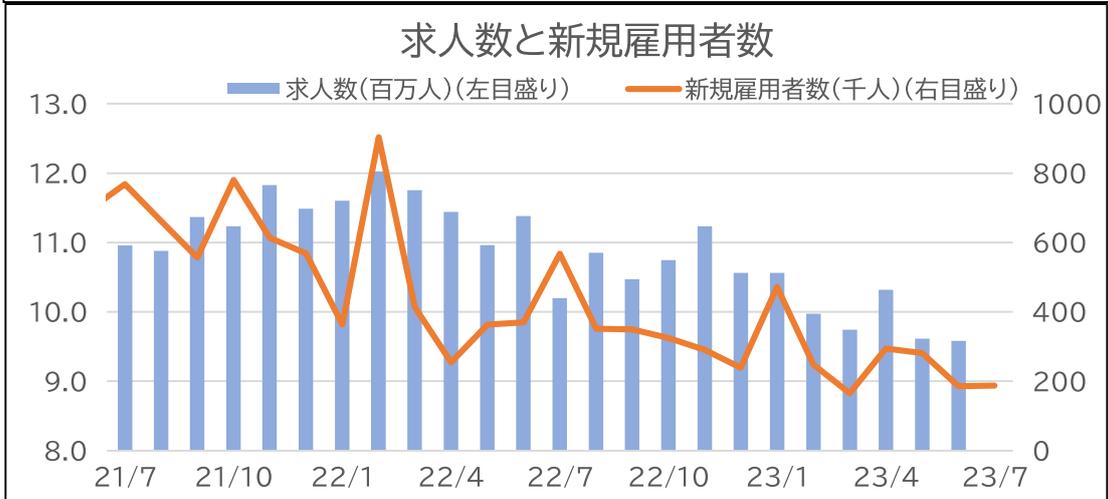


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
7月米国 雇用統計

2023/8/14 第 38 号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)Eurostat 資料より作成。

米国の労働市場では、FRBによる金融引き締めの効果もあり、求人数や新規雇用者数が緩やかに低下している。一方、失業率は4.0%割れが継続し過去最低水準で推移するとともに、平均時給の伸びが継続している。本状況は、米国経済の屋台骨である消費活動の追い風となり、米国景気の堅調な推移の支えとなる。しかし、物価の高止まりが継続することにより、金融引締めの長期化につながりうる点には注意が必要である。